関大
発行所
関西大学校友会
吹田市山手町3丁目3番35号
発行人 神屋敷民祓
電話大阪(388)1121代表
振替口座大阪55594番

# 14万校友の連帯強化へ

## 49年度校友会事業報告

校友会は、次年度に迎える母校創立九十周年記念の準備固めを主眼とし、さらにこれに関連して組織の拡充強化につとめ、また名簿・広報その他の事業活動についても、一層の進展を図ることを目標に努力を重ねた。一方、諸費高騰に伴い予算規模は年を追って拡大し、昭和四十九年度予算では終身会計からの繰出額が遂に二、三八〇万円余に達し、そのため今後の財務計画が憂慮される事態となり、窮状打開の早期施策が迫られている。この一年間の事業概要は次のとおりである。

### 組織拡充に全力

### 創立90周年の準備整う

### 財務計画は窮迫

### 広報活動もピンチ

**1、主なる会合**

(1)校友総会 昭和四十九年十月二十日、大阪網島、太閤園で開催、参加者約一、〇〇〇名、校友の祭典として年一回行う校友総会も、年を追って盛会となり、さすがの大会場も溢れるまでとなった。

(2)代議員会二回 第三三回定例代議員会は四十九年六月一日、関大会館で開催、出席者二五〇名。四十八年度事業報告書承認の件では〝関西大学を築いた人々〟の出版事業をはじめとした各報告書面を承認。四十八年度収支決算書ならびに財産目録承認の件では普通・予納・終身の各会計について報告、これを承認した。

第三三回定例代議員会は五十年三月二十九日関大会館で開催、出席者三〇〇名、議案は五十年度事業計画書承認の件と五十年度収支予算書承認の件であり、二案件とも原案どおり承認した。

(3)常議員会四回 四十九年五月十三日、大阪証券会館で開催、議案の四十八年度事業報告書承認の件と四十八年度収支決算書並びに財産目録承認の件は原案をそれぞれ異議なく承認した。

四十九年九月十八日、大阪証券会館で開催、四十九年度校友総会開催の件、日程、予算、会務報告等原案どおり承認し、また組織の顕彰について、前年度に引続き、基準に該当する組織ならびに功労者に贈ることとした。また創立九十周年記念事業準備委員会設置について、会長から委員会の構成ならびに審議すべき内容について紹介されこれを承認した。

四十九年十月七日、大阪証券会館で開催、議案は四十九年度校友総会の準備経過検討の件であり、再度検討を重ねた。

五十年三月十日、大阪証券会館で開催、議案は五十年度事業計画書承認の件、五十年度収支予算書承認の件および定例代議員会開催の件であり、審議の結果、原案を承認した。

(4)全国支部職域同期代表者総会 四十九年九月十四日関大会館で開催、久井理事長、明石学長はじめ来賓本部役員を含め九七団体一六〇名出席。校友の地域別名簿が調製されたのを機会に、この資料を活用した組織の推進を要請した。

(5)その他の会合 正副会長部長会六回、各部会二一回、特別委員会(母校創立九十周年記念事業推進)一回、懇談会(顧問参与、その他)三回

**2、母校創立九十周年の準備**

創立九十周年の前年度として、各組織基盤の強化ならびに、これに伴う準備体制の確立につとめた。組織活動については、別項の通り停滞した組織の再建に乗り出し成果を収めつつある。一方、準備体制については、三月七日特別委員会を開き、基本構想を確定するとともに、その進め方を協議した。

**3、名簿事務の推進**

四十九年三月には、学部卒業生四、八〇九名、大学院修了者二三一名が送り出された。これら新校友を迎えるに当たり、新卒業名簿(B5判82頁頒価八〇〇円)を発行し相互交流のたすけとした。

校友会で管理している「卒業生原票」は、住所、勤務先の異動など発生の都度手入れをし、万全を期している。十四万といわれる校友の実数は二三、三七八名(住所判明校友八七、六一九名、連絡不能校友二八、五三五名、物故校友七、二三四名)であり、連絡不能校友の解消と判明校友の正確な消息の掌握につとめている。

**4、機関紙〝関大〟の発行**

機関紙〝関大〟は創立七〇周年を機に創刊され、母校と校友ならびに校友相互を結ぶ連絡機関として、校友の家庭に母校の近況、校友の消息等を報道している。また最近は、年毎に新卒校友が増加しており、毎年四、〇〇〇部を増刊し、月三六、〇〇〇部、昭和四十九年四月(221号)から昭和五十年三月(230号)まで、十一号三九五、五〇〇部を発行した。

**5、会員の慶弔**

会員の慶弔については、特に留意して連絡をとり、祝電、弔電その他慶弔内規によって心から慶意、弔意を表した。この一年間の件数は、祝意五七件、激励七件、見舞六件、弔意八一件であった。

**6、組織活動について**

母校創立九十周年を迎えるに当たり、校友会では年度計画をたて組織の拡充強化につとめている。地域支部では平野支部、職域では不動産鑑定士クラブ、各種団体として天六同友会らの有力組織がつぎつぎと新発足したほか、大正・三重・島根・和歌山・芦屋・生野などの支部でも再建総会を開き新しく再出発した。なお、この一年間の総会開催回数は次の通りである。支部総会四二回、職域会三一回、同期会二三回、各種団体八回、関係校友会四回、クラブゼミOB会二回。

**7、事業活動について**

母校創立九十周年記念事業の推進については、前掲のとおりであるが、その他会員の教養に資するための催しとして、事業部見学会等を行っている。その他、在学生の文化、体育における顕著な功績ある者を顕彰し、さらにクラブ活動の振興などにも協力し母校の発展となる事業の推進につとめた。

**8、学生援助**

将来校友となる学生のため、学生の行う全学的行事や、文化・学研・体育などの諸活動を側面的に援助しまた地方で行う遠征、合宿などには、支部校友と連絡をとって便宜を計り、相互の理解と信頼を深めることにつとめた。なお、四十九年度の援助件数は一四九件であった。

**9、教育後援会との連絡提携**

教育後援会は在学生の教育指導に関し、大学と家庭を結ぶ連絡機関である。年一回大学で開く総会には五、〇〇〇名の父兄が出席する。また夏には、地方父兄懇談会を全国主要地で開き、他の大学に見られない特色となっている。校友会では、これらの会合の機会に父兄と校友の交流をはかり、相ともに連絡を提携して、母校の発展に寄与することにつとめた。

### 関西大学昭和50年度資金収支計算書

昭和50年4月1日から昭和51年3月31日まで(単位:千円)

| 収入の部 科目 | 50年度予算額 | 49年度予算額 | 増減 |
|---|---|---|---|
| 学生生徒等納付金収入 | 5,470,244 | 3,902,144 | 1,568,100 |
| 手数料収入 | 713,640 | 759,479 | △ 45,839 |
| 寄付金収入 | 62,150 | 147,150 | △ 85,000 |
| 補助金収入 | 1,050,470 | 812,301 | 238,169 |
| 資産運用収入 | 191,714 | 175,938 | 15,776 |
| 事業収入 | 47,115 | 33,900 | 13,215 |
| 雑収入 | 25,530 | 21,500 | 4,030 |
| 借入金等収入 | 640,000 | 1,095,300 | △ 455,300 |
| 前受金収入 | 1,733,090 | 2,091,039 | △ 357,949 |
| その他の収入 | 2,256,969 | 1,381,752 | 875,217 |
| 資金収入調整勘定 | △ 2,113,039 | △ 1,234,022 | △ 879,017 |
| 前年度繰越支払資金 | 49,349 | 270,659 | △ 221,310 |
| 収入の部合計 | 10,127,232 | 9,457,140 | 670,092 |

| 支出の部 科目 | 50年度予算額 | 49年度予算額 | 増減 |
|---|---|---|---|
| 人件費支出 | 5,017,401 | 4,210,414 | 806,987 |
| 教育研究費支出 | 1,491,652 | 1,124,149 | 367,503 |
| 管理経費支出 | 218,685 | 204,174 | 14,511 |
| 借入金等利息支出 | 119,675 | 100,713 | 18,962 |
| 借入金等返済支出 | 841,740 | 692,160 | 149,580 |
| 施設関係支出 | 12,800 | 506,012 | △ 493,212 |
| 設備関係支出 | 324,404 | 310,595 | 13,809 |
| 資産運用支出 | 1,911,220 | 2,210,574 | △ 299,354 |
| その他の支出 | 229,000 | 119,000 | 110,000 |
| 【予備費】 | 50,000 | 50,000 | 0 |
| 資金支出調整勘定 | △ 140,000 | △ 120,000 | △ 20,000 |
| 次年度繰越支払資金 | 50,655 | 49,349 | 1,306 |
| 支出の部合計 | 10,127,232 | 9,457,140 | 670,092 |

# 前途楽観許さず

## 教育環境の整備に重点

## 50年度大学の収支決算

昭和五十年度学校法人関西大学の予算は去る三月三十一日開催の評議員会において承認議決された。一昨年の秋以来急激なインフレの帰進とともない、大学の財政状況は決定的な衝撃を受け、これを打開するためやむを得ず昭和五十年度の学部第一部・高・中・幼の各新入生に対する学費の改訂を実施した。しかしながら、経済情勢、国庫助成等私学をとりまく事態は、本学を含めて私学の前途は楽観を許さないものがある。

このような情勢をふまえて教育・研究の財政的基礎の確立に資し、教職員の給与等人件費の確保、教育研究内容の充実、教育環境の整備に重点をおき奨学金貸与額の予算を三倍増とするように配慮した。人件費についてはきびしい経済環境、高度成長の崩壊の状況にあっても、本年度給与ベースの改訂必至と考え、一応定期昇給を含め二〇%のベースアップを見込んで予算に計上した。

教育研究内容の充実については教員の補充を配慮し、大学教員は十三名の充足、一高・一中には四名増員を予定し、その結果大学教員四九四名、一高・一中・幼稚園教員八一名となり、事務職員四一二名を加えると専任の教職員総数は九八七名となる。教育研究条件の整備については、教育研究に直接関連のある経費は可能な限りその充実に努力した。

# 我儘気儘が長寿の秘訣

## ひとに迷惑をかけるな

板橋菊松氏

大阪学院大学総長
関西大学顧問
板橋 菊松氏

聞き手
吉田 三七雄

**吉田** 先生、ことしが米寿だそうで、おめでとうございます。

**板橋** ありがとう。二月三日が誕生日だから、現代流にいうと満八十七歳になったんだが、喜寿とか米寿は数年ということになっているそうだから、それでいいんだろうなあ。(笑い)

**吉田** われわれ若いものが顔負けするほどお元気なので、喜んでいます。

**板橋** 待ち給え、キミだって、そう若くはないじゃないか。(笑い)あまりボクだけ年寄りあつかいしないでほしいな。(笑い)

**吉田** いや、これはどうも。(笑い)ところで、米寿をお迎えになった方が、現役の大学総長をおやりになっているのは、先生だけでしょうねえ?

**板橋** そうだよ。ボクだって、この年になって大学の総長をやらねばならんなんて、夢にも考えていなかったことなんだ。ボクはねえ、若い頃は〝一管もって天下を動かす〟ような人物、つまり、大政治家か大論客を志していたんだ。今さら大学の総長をやっているのも、いわば「義理のしがらみ」っていうやつなんだよ。大阪学院大学の白井総長が昨年亡くなったろ。白井君は関大の大学院時代にボクが教えた教え子で、その関係でバックアップしてきたんだが、彼が死んだとなると、だれかがその意志を維持してゆかなくちゃならない。そこで、頼まれれば断わるわけにいかないじゃないか。そこが「義理のしがらみ」っていうことになるんだよ。だから、毎週鎌倉から吹田の大学へやってきて、理事長と学長という仕事のほかに、講義もやっているんだよ。

**吉田** へえーっ? ……講義もやってられるんですか!というのは驚いた!(笑い)

**板橋** 驚くことないよ。(笑い)

**吉田** 先生はそのほかに、日本私立大学連盟の常務理事もやっていられるし、私学研修福祉会にも出てられるんでしょ? まさに千手観音みたいなもんだ。そりゃあ驚きます。(笑い)

**板橋** それにしても、この年になっても、よく使いよるえね。(笑い)だけどねえ、やればやれるもんだし、やらねばなにも出来なくなる。そんなもんだよ、キミ。

**吉田** いや、そこまでやったことがないもんですから。(笑い)先生が、有名な武蔵骨兵衛先生に望まれて養子になり、わがままからそこを飛び出して、関西大学、中央大学、早稲田大学で、自由気儘に勉強されたという話。大阪の騒擾事件で未決に入られた話。大審院までいったある事件で、先生がお書きになった「社債信託」についての論文が、大きなセンセーションをまき起こし、一躍社債信託の大権威になられ、司法省から米国、英国に派遣されたという話。また、朝鮮、満洲でも暴れん坊で通されて、馬賊・起居をともにされたという話……。こんなことをお聞きしていたら、二、三冊の伝記本になってしまいます。(笑い)それはいつかの機会にして、ここでひとつ、先生のご健康の秘訣をお聞かせ願います。

**板橋** 健康の秘訣?……そんなものは無いよ、キミ。

**吉田** 無いよ、では困るんです。(笑い)なにかあるでしょ?

**板橋** キミも無理なことをいうねえ。(笑い)これはねえ、秘訣でもなんでもないんだけど、ボクがこうして元気でいられるのは、我儘気儘いっぱいに暮らしているからだと思っているんだ。

**吉田** なるほど、それじゃ、その我儘気儘についてお尋ねしましょう。(笑い)月並な質問ですが、毎朝お目覚めは何時頃です?

**板橋** 書生っぽの時代から、四時半にきまやっているんだ。

**吉田** 四時半!……それからどうされます?

**板橋** 起床だよ。起床というのは、寝床から起き出てしまうことだよ。寝床の中でタバコを吸ったり、ごろんごろんしているのは起床じゃない。だから、目が覚めたら直ぐに床から出て、顔を洗ってから、いろんな本を読むんだ。

**吉田** いろんな本といいますと、どんな本です?

**板橋** いろんな本というと、いろんな本だよ。(笑い)そりゃあ、新聞だってその中に入るがね。その新聞だって、いろんな新聞があるし、週刊誌にいたっては、それこそ数え切れないほどある。

**吉田** 女性週刊誌も?(笑い)

**板橋** モチロンだよ。ウソだと思ったら、なんでも聞いてみたまえ。歌手のことでも役者のことでも、なんでも知ってるから。(笑い)

**吉田** これは参ったなァ。(笑い)

**板橋** その中でも、ボクは歴史ものが大好きで、何百年も何千年も前に生きていた、歴史の中の人物と話をしていたら、時間のたつのを忘れてしまうんだよ。

**吉田** お食べになるものは?

**板橋** なんでも食べるねえ。ゴマ・ハリキリなものは無いんだ。鎌倉の自宅にいるときが少なく、ほとんど外食だが、たまに自宅にいるときには、めしだけは炊いてもらうが、おかずは自分で作るんだ。

**吉田** 先生がお作りになるんですか?

**板橋** そうだよ。ボクが自分で作れば、甘い、とか辛いとか、みずくさいとかいわないで、黙って我慢して食っちゃうからねえ。(笑い)そんなことで、ごたごたいうことが血圧を上げることになるんだ。ただ、めしだけは、どうもうまく炊けんねえ。(笑い)

**吉田** お食べになるものの心配が無かったら、ご家族の方も楽ですねえ。(笑い)

**板橋** 食べるものも勝手気侭にやっているし、出歩くのも勝手気儘にやっているんだ。浅草の小屋を覗いてみたり、プロ野球を見に行ったり、とにかく、ひとに迷惑さえかけないように気をつけていたら、それでいいのじゃないかねえ、キミ。

**吉田** うーん、なるほどねえ……なんだか禅問答みたいです。いろいろ教えていただいて、ありがとうございました。わたくしも、ひとに迷惑をかけないようにと、自分にいい聞かせることにいたします。ほんとに、ありがとうございました。

**板橋菊松**(いたはし・きくまつ)
関西大学教授・商学部長・東京渉外本部長を経て顧問、大阪学院大学総長、日本私立大学連盟常務理事、同連盟関西支部長、経済学博士。

# 総合コース三テーマで開講さる

## 沖縄海洋博申し込みについて

かねて前号予告の母校創立九十周年記念事業協賛、本会主催の沖縄国際海洋博見学団募集について次の通り締め切りを延期した。

要綱は前号参照のこと。

▽募集締め切り
六月十五日(若干名)
定員になり次第締め切ります。

以前から一般教育科目の内容の改善がいわれ、具体的には昨年四月より「一般教育改善実施準備委員会」で検討されてきた「総合コース」が実施されることになった。

「総合コース」は現代の学問の世界と社会の要求に応じて、一つのテーマを他の多くの分野から追求し、学問的研究によって得た成果を学生に伝える科目として生まれたものである。

つまり、大学の大衆化で学生や社会が大学に要請している内容が変化してきた。それは十九世紀以来学問が、人文・社会・自然と分かれながら特殊専門化され、現代社会の諸問題に直接フィットしなくなっているともかかわらず、一般教育をも含めて行っているので、教科書と現代社会の諸問題は遊離してしまった。それをどう埋めるか、いろいろ考えられた結果として、きわめて総合的な問題を持つ現実課題に各専門分野から取り組もうということになったものである。そのテーマとして上げられたものは次の三つである。

1、部落解放論
2、東西文化の比較と交流
3、公害と環境問題

この三つともそれぞれ講義の方法や形式が異っていて、「部落解放論」は十名の先生が一人三回ほど講義し、試験は年一回。「東西文化の比較と交流」は二十六名の先生が総論、比較論、交流論に分かれて講義し、同様に試験は一回である。「公害と環境問題」はA・B二チームあり、A、Bとも四名の先生で編成され、各一名が一単位分で授業は六回ほどで、ちょうど二単位を履修した段階で一度試験、それにパスした者が次の単位を履修し、最終的にもう一度試験をするという二段階である。

他大学ではやっていないところは珍しく、お茶の水大学が一番早く関西でも関学、甲南、立命、天理、神戸、阪大などがやっており関大が今までやらなかったのはもう少し組織的にやろうということからである。

**教養部長に富沢教授**

▽教養部長 富沢霞岸(文学部)
四月二十四日付

▽教学部長代理 岸井貞男(法学部)
五月一日付
任期は五十一年九月三十日まで。

**田中友幸氏**

**東宝映画社長に**

「人間革命」「日本沈没」「ノストラダムスの大予言」など世界的大作のプロデューサーとして知られている田中友幸氏(昭10大経卒)は、去る三月二十七日の東宝映画取締役会において、代表取締役社長に選任され、就任した。

# 学歌の作詞者

## 服部嘉香先生逝く

〝自然の秀麗、人の親和〟の学歌作詞者、元本学教授服部嘉香先生は、五月十日午後三時五十二分老衰のため東京世田谷区赤堤五ノ一〇ノ一七の自宅で逝去された。八十七歳。十二日午後二時から自宅で密葬、喪主は長男嘉修氏。故人の遺志で告別式は行われなかった。

大正十年から十四年まで在任四年の本学は、現在の千里山の地に学舎の建設、大学令による大学に昇格、学歌、学生歌の誕生など、新しい息吹きのみなぎった興隆発展期であった。

日本詩歌史、詩論など専攻、早稲田大学、梅光女子学院大学の教授を歴任、詩人、歌人としても知られ、著書には「日本象徴詩史」詩集「幻影の花びら」「パレエ」の招宴」歌集「春浮え」のほか文集「国語・国学・文章」など。

## 春の叙勲

◇勲一等瑞宝章
▽高見 三郎(昭4専法)衆議院議員 藤枝市前島三〇七四

◇勲二等旭日重光章
▽矢口孝次郎(名誉教授元学長)吹田市千里山西五一八―二二

◇勲三等旭日中綬章
▽山口 次郎(元工学部長)寝屋川市大利町二九―二八

◇勲三等瑞宝章
▽吉橋 鐐美(昭6大法)名古屋証券取引所理事長、名古屋市千種区東山元町一―二六レジデンス東山

◇勲四等旭日小綬章
▽水本 信夫(大7専法)弁護士 神戸市生田区橘通二―八
▽本田 由雄(大14専法)弁護士 神戸市長田区寺池町一―七六

◇勲四等瑞宝章
▽北本弥市郎(昭2専法)東住吉区田辺東元町三―一〇六

◇勲五等双光旭日章
▽藤川 建治(昭5専法、昭8大経)公認会計士、税理士、弁理士 池田市荘園二―八―二

## 行事と集い

●神戸市役所関大倶楽部総会 5月23日(金)午後5時半 そこう九階食堂
●昭和50年度定例代議員会 5月24日(土)午後1時半 関大会館
●関西大学経済人クラブ49回例会 5月26日(月)午後5時半 新阪急ホテル
●神戸関大倶楽部総会 6月3日(火)午後5時半 三宮そこう
●大学昇格記念日 6月5日(木)
●未組織地区組織懇談会 6月7日(土)午後2時 関大会館
●東京支部総会 6月14日(土)午後1時 目黒八芳園
●関大大阪倶楽部春季総会 6月15日 大徳寺瑞宝院
●大阪近郊支部組織懇談会 6月21(土)午後2時 証券会館
●全国支部職域同期代表者総会 7月12日(土)午後2時 証券会館

## 葬の雫

ことしの統一地方選も、去る四月二十七日をもって幕を閉じた。いつもながら関心をもつ投票率もさして大きな変わりはなかった。筆者など投票率は八〇%―九〇%ぐらいあってもよいと常々思っているが、なかなか実現しない。選挙を通じて政治、社会の改革と向上をのぞむときに、まことに残念である。多数の校友諸兄が当選されたが、それぞれに立場はちがっても、ひとしく国民生活をよくすることに異論はないと思うので、具体策と実践にベストをつくされることを念じ、今後のご活躍を祈る▼世の中は不景気である。経営者はこの苦境をのりきるために、紙一枚、鉛筆一本の節約だけではどうにもならず、簡政精兵、政策をとりはじめ、人と物を減らさざるをえなくなり、レイオフ、配転、人員整理となる。この場合、真面目に働く人々は対象外かというと、およそ公務員を除いては保障はどこにもない▼今日、自分だけ幸福だったらよいという時代ではない。企業が成立たなくては元も子もなくなる。鐘紡労組が定昇2%を除いて、賃上げ一年間凍結という会社側提案(三月三日)に対して、雇用の安定、人員整理をしないことを条件に同意した。しかしゼンセン同盟中央委は、この行動を不満として鐘紡労組の除名を決定した。同僚が人員整理され、残った従業員がペアの恩恵に浴するのがよいのかどうかむずかしい問題だ▼今春はまことに気候が不順であった。千里山名物の学園の桜も雨にたたられ、新入生諸君に観賞してもらえなかったのは残念だったが、目の覚めるようなつつじの満開もすみ、昨今は樹々の若葉に風かおる学園風景である▼連休に新幹線を利用して湯田と萩まで出かけた。萩は阿武川下流のデルタに発達した城下町で、木々は緑に水清く、すっかり俗塵を洗い流すの思い。土塀の中に植栽された夏だいだいも、この静かな町の百年の味覚!喧噪に明け暮れる現代人にとって、古都は心のオアシスである。四百年の伝統芸術の萩焼(馬上杯)を記念に買った次第。

望遠鏡から顕微鏡まで
光学館
心斎橋店2階に新設
メガネ大学堂

カタノヨイ カタノコラヌ カタノクズレヌ カタノ洋服店
最高のおくりもの カタノ紳士服
片野洋服店
大阪市東区北浜三丁目北浜通
電話大阪(231)〇五六五~七
大阪駅前店 第一生命ビル 専門大店
電話 大阪(341)〇七九二
上六近鉄百貨店紳士服サロン テーラーカタノ

プレゼントのお考えはきまりましたか
ビジネスバッグ・旅行カバン
サイフ・ハンドバッグ・カバン専門卸
GIFT 贈答好適
ご一報者にカタログ急送
K.K廣島屋本店
取締役社長 蔵田廣造
(昭和25年 経済学部卒)
〒541 大阪市東区博労町1―26
TEL 06―261―2431

運転免許は校友がお世話する
〝大阪鶴見の〟
公安委員会指定
都島自動車教習所
大阪市鶴見区緑3丁目2―13
〒538 TEL(06)912―7171
担当 太田清太郎(昭29.学2法)
優待証 関大
校友、在学生、又は校友紹介の方は左の優待証を切り取り持参下さい。授業料割引きの特典あり。

ダイヤモンドホーローバス製造元
各種大型プレス・製缶事業
赤井物産株式会社

高級染料及び中間物製造販売元
神戸化学工業株式会社
大阪興業株式会社
新東生コンクリート工業株式会社
取締役社長 赤井常隆
本社 550大阪市西区北堀江上通一丁目十番地
電話大阪(五三八)代表三六二一~六番
支店 東京・名古屋・福岡
営業所
工場 静岡・川西・神戸

National
ベルやブザーの配線を利用できる
2線式
ホーム用インターホンと言えばこれ!
当社自信の推奨機
屋外に「ドアホン子機」ナショナル独自の「リードスイッチ」を採用。
室内に「親機」子機からの呼出しに受話機をとるだけで通話のできる「同時通話式」
VL-161A ¥16,900
(電灯線式親機1台、子機1台)
VL-162A ¥15,600
(乾電池式親機1台、子機1台)
●信頼性 特にドアホン子機は、ナショナル独自の「リードスイッチ」を採用。雨やホコリ、サビに強く長持ちします。
●取付け簡単 既設のベル・ブザー●配線の利用もできる「2線式」です。
ナショナル玄関電話
《電子チャイミー》2線式
●お問い合わせは…ナショナル通信機器(株)
本社 大阪市都島区中野町3-8-14 〒534 電話(06)352-2171
神戸営業所 神戸市葺合区御幸通2-6 〒651 電話(078)231-6141

イワオ カーメインテナンス
自動車管理専門家集団
(維持経費節減・安全・公害防止に)
煩らわしい車輌管理一切の業務代行引受
リース・年間保障契約
無線パトロールサービス
事故保険・車検・増車・廃車
校友の方には特別相談に応じます
イワオグループ
代表者 千巖克郎
(昭26、経、卒)
㈱イワオ 大阪市天王寺区玉造本町14の1 762―6741(代)
㈱巌東大阪市中野245 0729―61―4362(代)
日産チェリー販売㈱ 大阪市南区上本町4の625 768―8721(代)
㈱大阪カーマーケット 東大阪市菱江361 0729―63―6773(代)
㈱イーグル 大阪市南区上本町4の625 761―7125(代)

# 北から・南から　各地支部だより

## 堀江氏の体験を聞く

### 荒井広氏を会長に再選　大阪国税局秀麗会

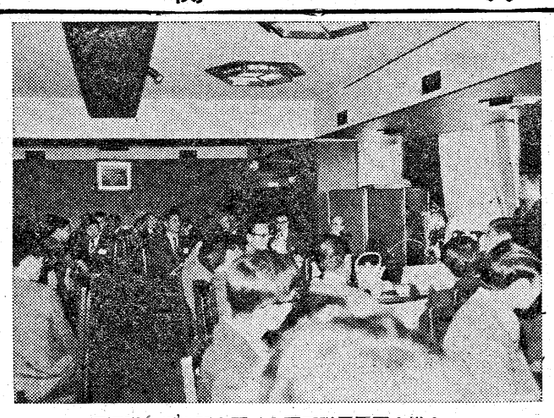
大阪国税局秀麗会（会長荒井広氏）の昭和四十九年度総会は、四月二十六日午後二時から心斎橋そごう北隣〝東天閣〟に約百名におよぶ参加者を得て、樫本校友会長、坂本同副会長らを来賓に迎え盛大に開かれた。

当秀麗会では、総会のたび毎回各界で活躍している校友を招待し講演を伺うことにしているが、今回は、世界無寄港ヨット一周の大記録を樹ち立てた堀江謙一氏を招き、氏ならではの貴重な体験をつぎつぎと披露され、孤独との闘いに終始した氏の感懐から、社会生活を営むなかで〝対話〟のもつ意義のいかに大きいかを改めて痛感した。

総会次第にしたがい荒井会長の挨拶、樫本校友会長、村上OB会代表らの祝辞があり、それぞれに〝対話〟に結びつけをした含蓄あるスピーチがなされ、一同心を新たにした。

議案の会務報告、会計報告につづく役員改選の件では、会長に荒井広氏（局総務部次長）を再選したほか、その他の役員も大多数留任となった。

また秀麗会では、発足25周年を明年に迎えるため、準備委員会を結成して盛大に記念総会を開くことになった。懇親会は坂本本部副会長の発声で乾杯し一年ぶりの交流を深めた。


堀江謙一氏の話を聞く大阪国税局秀麗会総会

### 斯文会の集い

斯文会（昭四専文）では、四月十二日午後三時、桜咲く母校千里山学園に集い、久しぶりに全キャンパス内を散策した。昭和の初め、人家まばらな自然に恵まれた学園風景と、現在の発展した学舎の偉容を対比して一驚を喫し、我らが青春の往時を追懐して、一同感慨深いものがあった。ただ、遺憾なことは、酣い古稀を過ぎた連中のことと、当日は病欠者が続出したのはさびしい限りであった。

大阪梅田の阪急ターミナルビル17Fの、レストラン・ルシェルに立寄り、大阪の夜景を鳥瞰しながら、お互いの健康を祝して杯を挙げて晩餐をとり、解散したのが七時半であった。

なお次回は、野田平三君のあっ旋で、岡山県美作の静かな山宿で会合することを申し合わせた。

（当日出席者）野田平三、新谷武、宮崎捨男、神屋敷民蔵、安井

### 須磨寺で追悼法要

#### 尚志会の第31回総会

関西大学尚志会（山田清太郎代表）では、四月二十七日須磨で散策のあと、第31回総会と物故同窓の追悼法要を行い、約十三名が旧交を温め故人の冥福を祈った。

午後一時須磨浦公園に集合した一行は、ロープウエイで鉢伏山に登ったあと、敦盛塚など周辺の史跡を見学し、三時須磨寺に到着した。一同本堂において小池住職厳修のもと同期物故者四十名と、ここ二両年に逝去された沢田、中津、春元君の奥様たちの冥福を祈った。

法要のあと、同本坊で懇親会にうつった。同窓、恩師の消息を語り、ついで折りから見事に咲いた同寺の庭園のつつじを賞でながら、各自の健康を祝して乾杯した。

高知市から今年も元気に来てくれた青木君より、メニエル氏病という難病を克服して、今日では毎日五㌔も歩いている快報。山口君から三十年間の関大教授を三月停年退職したが、引続き講師として母校に教鞭をとるという話。山田君から誠和不動産を退職し、神戸でコンサルタント（不動産）をするという報告。更には再婚してもよいという沢田君の愉快なめでたいご託宣に一同どっと湧いた。

いずれにしても健康に留意し一層の厚誼を厚くして、余生を生き甲斐あるようせしめたいということが、口には出さねど相見る友の、顔のしわのなかから読みとれた。

終りに来年の再会を約し山田耕筰先生直伝の学生、当時宮崎部員であった青木敬直君の指揮により、一同学歌を斉唱しク闌迫まる須磨寺を辞し散会した。

### 第五代会長に吉谷茂氏

#### 柏原市役所関大会

柏原市役所関大会では、昭和五十年度総会を四月二十六日午後三時より、十八名の会員参加のもと東大阪市「万緑荘」において開催した。

前年度の活動経過、会計状況等の報告が西尾幹事よりなされたあと、山村会長より役員改選の動議があり、新役員として、柏原市役所関大会第五代会長には監査事務局長の吉谷茂氏が満場一致で選出された。

なお、本年は母学の創立九〇周年にもあたり、また柏原市役所関大会も創設して五年目になるだけに、校友会の活動が会員の目目を集めており、ひきつづき懇親会となり、翌二十七日正午に散会するまで和気あいあいと若葉に囲まれた山荘で談笑のひとときを過ごした。

▽会計幹事　池条重信（昭34学二法）
▽研修幹事　藤本　昇（昭44学一法）
▽幹事　天井作次（昭25学二政）奥村文雄（昭34学二法）亀井弘勝（昭43学二法）及川昭二（昭25専二法）岡田英彦（昭22工専）

### 会長に中尾氏

#### 弁理士関大会　新役員決まる

去る十二月五日の総会決議において、昭和五十年度役員が次のとおり決定した。

▽会長　中尾房太郎（昭5専法）
▽副会長　森本義弘（昭28学二法）吉見久範（昭33学一法）
▽庶務幹事　清水久義（昭41学一英）
▽会計幹事　池条重信（昭34学二法）
▽研修幹事　藤本　昇（昭44学一法）

### 大阪府庁人事異動

#### ―本学関係分・（　）内前職

【次長級】
▽岸田勲（昭27学一法）企画部同和対策室次長（人事課長）
▽上田幸雄（昭28学一法）企業局外郭団体管理監（大気課長）
▽吉川輝夫（昭28学一法）水道部総務課参事（東部水道代理）
▽鮫島旭（昭18専二法）府立放射線中央研究所総務部長（議会総務課長）
▽有本淳一（昭26学二経）科学教育センター副所長兼総務部長（文化財保護課長）
▽平田光男（昭19大法）府立工業高等専門学校事務局長（用地対策室次長）

【課長級】
▽横山清美（昭30院修法）総務部参事（結婚相談所長）
▽米田五一（昭28短大2）税政課長（課税課長）
▽広瀬喜志夫（昭26専二国）同和対策室調整課長（同対調整参事）
▽中村忠一（昭25大法）生活環境部公害室水質課長（広報参事）
▽斉藤義嘉寿（昭26専二法）障害更生課参事（管理指導代理）
▽宇野重男（昭28学一法）企業局管理部企業総務課長（広報課長）
▽上田万年（昭25学一法）東成府税事務所長（中河内府税次長）
▽矢船正虎（昭25大法）南河内府税事務所長（泉北府税次長）
▽山本一郎（昭19大経）和泉自動車税事務所長（南河内府税次長）
▽秦　敏夫（昭25大法）泉南府民センター次長（貿易館主幹）
▽久保田博之（昭25学一法）議会事務局図書室長（収用委員会参事）
▽安達武敏（昭25大経）教育委員会文化財保護課長（社会教育課長）

### 堺市役所人事異動

▽企画調整部次長　井森恒一（昭26専一商）
▽福祉部次長　中谷好雄（昭36学二法）
▽用地部勤務　菊岡昌道（昭19大法）
▽税務部検税課長代理　木村義和（昭33学二商）
▽商工農政部工業課長代理　北田三千男（昭39学二商）
▽教委・総務部総務課主幹　三宅正旭（昭38学一法）

### 作州湯原に遊ぶ

#### 関大一六三会

関西大学専門部一部を昭和十六年三月卒業した同窓で組織している関大一六三（ヒロミ）会では、去る三月八・九日、一泊二日で作州路湯原温泉をたずね、湯原国際観光ホテルにおいて地元岡山の校友をまじえ、第二十回例会を開催した。

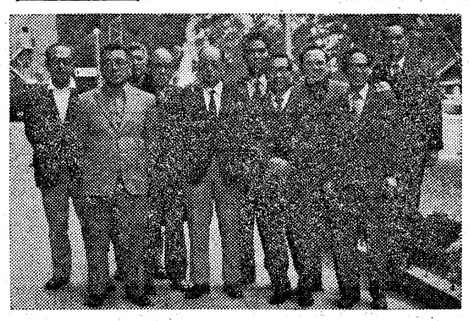
湯原人造湖ダムを背景にした静かな山峡のいでゆに旅塵をおとしくつろいだ一行は、翌九日名瀑神庭の滝から一路南下し備中高松稲荷など楽しくドライブし、会員の親睦を深め有意義に過ごした。

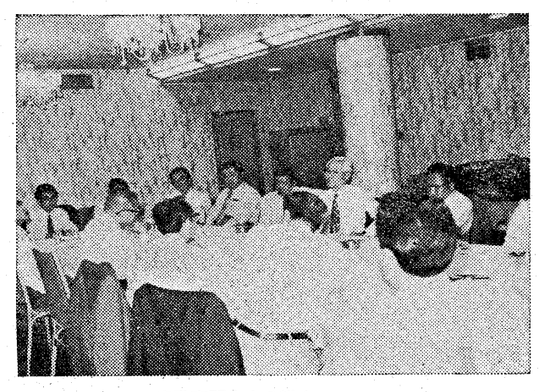
なお当日の出席者は次の通りである。

【法科】北野　藤木　守田　万徳
【経済】井出【商科】新名　岡本長井　村中　西川　岡山　石塚

関大一六三会では、同期生でいまだ本会へ加入されていない方からの入会を強く希望している。

【連絡先】大阪市阿倍野区阪南町一―九―七　藤本吾良（電〇六―六二二―二四二四）


須磨寺で物故同窓の追悼法要を行う尚志会総会


自動車関大会の総会

## 校友議員誕生

四月二十日行われた統一地方選挙第二次では、豊中市議はじめ十四市議、一市長選に四十一名の校友の当選者を出した。当選者次の通り。（判明分）

**豊中市議**
▽西中亨次（昭21関甲）公現
▽青山正美（昭25高一普）民新
▽畑中英夫（昭38学二経）共新
▽榎原武雄（昭18大法）無現
▽福本静馬（昭17専一法）民現
▽倉田　薫（昭46学一法）自新
▽辻内周三（昭5大法）無現

**吹田市議**
▽阪本隆夫（昭18専二法）無現
▽杉本庄七（昭29学一法）民現
▽上西嘉太一郎（昭4大法）無現
▽春名宏治（昭20大法）共現
▽伊藤孝義（昭32学二経）無現

**高槻市議**
▽池田佐一郎（大13関甲）自現
▽大前英世（昭42院修法）社現

**守口市議**
▽村田雅章（昭26専二商）公現
▽小浜道夫（昭29学一法）無現

**寝屋川市議**
▽大西与次郎（昭3専商）無現

**堺市議**
▽大野　博（昭33学二法）社新
▽大丸敏夫（昭30学二法）無現
▽辻　哲朗（昭27学一商）無現

**貝塚市議**
▽中司文一（昭26学一経）公現
▽池田功志（昭32学一法）自現

**八尾市議**
▽松井良夫（昭40学二政）無新
▽森田道昭（昭34学一新）無現

**尼崎市議**
▽原田水信（昭16専二法）無現
▽中村忠法（昭34学一新）無現
▽日下　章（昭26学一経）無新
▽山本　茂（昭28院修法）共現
▽湯口昭夫（昭37学二法）社新

**芦屋市議**
▽山口良之助（昭40学一法）無現
▽山本栄一（昭10専一経）無現
▽加藤信之助（昭33院修法）民現
▽倉橋貞一（昭18専一経）無現
▽蔵本　薫（昭38学一商）無新

**西宮市議**
▽元田俊哉（昭34学一法）民現
▽鳥飼泰明（昭30学二経）社現
▽田中謹二（昭8大経）無現
▽竹永昭義（昭9専一商）無現

**姫路市議**
▽永田利雄（昭24大法）無現
▽吉田憲次郎（昭42学二法）公新

**岡山市長**
▽岡崎平夫（昭27学二法）無現

## 人それぞれ

### 神戸弁護士会会長に就任した　吉本登氏

「弁護士会は弁護士法上の公法人で、会員のための各種業務を行っているが、他面社会のためにも大きく分けて三つの仕事をしています。第一は一番よく知られたもので、人権擁護・社会正義実現のために闘っていること。第二は民衆のための社会奉仕をしていること。国選弁護・法律扶助・無料法律相談・巡回法律相談などを行っています。第三は法律専門家の集まり知識人集団として、官公庁が学識経験者を求められるとき、大学と並んでその主要な供給源の役を果たしていることです。こうした弁護士会のほんとの相（すがた）が、国民に十分認識されているだろうか。弁護士会が果たしている社会的な諸活動とその高い公共性について、あらゆる機会を利用して国民の理解を深め、弁護士の社会的地位をより高めることに努めたい」と、その抱負を語る吉本登氏。

□…略歴。兵庫県出身、まず学校教師として社会に出、途中法曹を志して戦時中関大専門部二部法律学科に入学、講義もそこそこ昭和二十年七月繰上げ卒業、あと独学で二年三年二月高文司法科合格、司法修習を経て弁護士登録、神戸弁護士会に入会。三十六年四月同会副会長、あと神戸家裁、同地裁調停委員・兵庫県公害審査会委員・神戸甲南ライオンズクラブ会長などを歴任、現在日本税法学会々員。

□…大学の思い出。国民服に戦闘帽、巻脚絆という格好で、神戸から阪神電車で天六校舎に通学し、空襲警報を聞きながら燈火管制下の授業を受けたが、無事に帰れるかどうかが気になって講義は頭に入っていない。終戦になり、卒業証書を貰いに行った八月の日はよく晴れていた。焼野原になった街（まち）の上をゆうゆうと示威飛行していたB29爆撃機が今も強く印象に残っている。異常な思い出ではあるが、やはり青春の日はなつかしいという。

□…現代の学生に。昔「少年よ大志を抱け」とよびかけた先生がいた。なにごとであれ、己が人生にはっきりした目標を持てば、自ら勇気が湧き、今日一日がさらに生きいきしてくるものだ。

□…生活信条。とかくムードで行動する昨今、醒めた目で世の中を見、大局からの判断を怠らないこと。また、幸福は、当人が努力してかち取るもので、世間に向かって不平をいっている間は決して訪れてくるものではない。

□…趣味。美術品、芸術作品などの鑑賞と読書。ゴルフは今のところ金と時間がないのでやっていないそうだ。家族は、夫人と二男一女（みな大学生）の五人家族である。

## 関大を去るに当たって

### 六年半の思い出

松村四郎

筆者は、本年退官された先生方とは、かなりちがった人生コースを歩んできたと思う。学生生活はハルビンとレニングラード、勤務は満鉄調査部、天理大学、大阪大学そして関西大学。それぞれに長所や短所があったが、楽しい思い出の方が多かった。関西大学は六年半にすぎなかったが、ここでも意義ある仕事をさせてもらった。

「関西大学は一口にいってどんな大学ですか」と尋ねられることがあるが、私は、「大小いくつかの支流を合わせて洋々と流れるボルガ河や揚子江のようなものです」と答えることを常としている。広々とした千里丘陵の上に緑したたる広い学園。他の大学で時々みられるような学閥対立もなく、楽しい日々を送ることができたことを幸福に思っている。

数年前ソ連領事チェルノフ氏と領事クズネツォフ氏が来学され、学長、文学部長、図書館長らといっしょに会談する機会を得た。両氏ともに「壮大で立派な大学です、強い印象を受けました」と言いのこして帰えられたが、これは、外国人のお世辞でもなかったと思う。在任中は関大ロシア語の基礎を築くことに専念したが、皆さんの温い支援を受けて大体目的を達し、安心して第一線を退くことができたことを、心から感謝したい。これからの日本は、どの民族とも仲よく共存すればなるまい。校友も学生も、世界的な視野をもってもらいたい。―これが私の心からの念願である。

（元文学部教授）

### 短大当時のこと

宇田米夫

短大当時のことを書いてほしいという編集からの注文であるが、だいぶ古い話である。関大の短期大学部は、昭和三十二年三月送り出した卒業生をさいごになくなったのであるが、それは戦時中に開設された工業経営専門学校が戦後「商工経営」の短大に再編されたもので、専任の教員は工学技術関係に商学・教養科目などを加えて私の就職した昭和二十七年頃には十四、五名あった。その中で佐々木、吉木、河村（信）、佐伯、加藤（由）の五人の先生方がすでに故人となられている。授業は一部、二部とも天六学舎で行われ、学生数は全部で手ごろな三百名ぐらい。男子ばかりでおもしろい学生が多かったような気がする。

ところで、四年制学部と二年制短大とが並設のため、三年編入試験を受け学部への進学者が多くなり、千里山の予備校的性格が強くなってしまったけれども、実際には短大卒一本で学窓を出ていった人のほうがはるかに多数だったと憶えている。当時の若い学生諸君も、今では四十代のよいオッサンとなり、中堅社会人として各方面で活躍されていることと思う。

### クラブ活動の苦楽

山口辰雄

私は大正十一年春、青島中学を卒業したが、凄く海をへだてていた関係もあって、関西大学という名の大学が大阪にあることなど、つゆ知らなかった程だから、もち論入学しようとは夢にも考えたことはなかった。ところが卒業後、肺浸潤を患い、当時大阪にいた叔父の家に寄寓して回生病院に通うようになったことが、関大の学生募集を知る機縁となったので、人間の運命程不思議なものはない。

昭和四年卒業後半世紀に近い歳月中には、色々なことがあった。当時の文教政策に基づく「附属第二商業」の廃校。ついで法人当局の方針による「専門部」の有終。文字通り短命に終わった「短期大学」の廃止…。私の勤務した学校は何故か次々と姿を消していったが、最後に配属された法学部だけはさすがに微動だにせず、今度はこちらが消える番となった。

しかし満七十一歳を目前にした今日でも、折にふれて懐しく思い出されるのは、やはり旧制大学時代の、殊にクラブ活動にまつわる親しい友垣である。Y・M・C・A活動の一環として故中井三之助君等とともに、本間俊平、賀川豊彦、佐藤定吉等の諸先生を本学にお招きして何回か宗教講演会を開いたこと。またE・S・Sでは今井鷹天、加古撤次郎、吉田一郎等の諸君と協力して英語劇や雄弁大会を催したこと。最後に水谷先生を部長とするサッカー部の主務となり、北京に遠征したこと等古き良き日たちが白浜温泉の郵政寮で名こりのタ食をともにした思い出もなつかしい。

（元文学部教授）

### 退任教授の思い出

何かの因縁でいまも印象が残っている学生も少なくないが、郵便局長の学生さんだった大森俊次氏もそのひとり、氏のお世話で先生の事がさながら走馬灯のように思い出されるのは、あながち歳のせいばかりでもないであろう。

大学に入った以上、真剣に勉学することが第一であることは申すまでもないが、他方、運動部なり文化部なり何か一、二のクラブに積極的に参加して、互いに苦労や喜びを分ちあうこと―決して他人の人権を侵害しないことを条件に―青春の情熱をかけることは極めて意義があると確信している。折角入学しながら真面目に勉強するでもなく、かといってクラブ活動をするでもなく、ただ漫然と貴重な学生時代を空費するのは恐らく最低ではなかろうか。

### 関西大学の体育スポーツに執念！

岩野次郎

関西大学に招かれて十三年の間ひたすら九十年の歴史と伝統に輝く「関大」の体育、スポーツが「大学教育」の基本要素として大学における学問と生活に溶け込み豊かで麗しい高度の教養にスポーツの開花する大学体育の啓発に全力を注いで努力して来たが、自分の心に納得出来る何ものも残せなかったことを反省している。自分つい先日、物故者三十五名の法要をかねた同窓会（尚志会）を源平ゆかりの須磨寺で催した。この会は山田清太郎、加来秀介両幹事の献身的な尽力で回を重ねること三十一回に及んでいるが、例年馳せ参ずる常連には学生時代に何等かのクラブ活動に熱中した者が多いのは、単なる偶然ではないと思う。とまれ、懐しい色々の思い出と、心からの感謝の想いを胸に抱きつつ学園を去ることのできる身の幸せをしみじみと思わざるを得ない。

近く創立九十周年を迎える母校の隆盛と、校友会の発展を祈念してやまない。

（元法学部教授）

が体育専任教員として、また体育行政の公務員として、単刀直入的にどんどん体育施設や指導方法や施策について野猪的実行力を発揮して来たことと比べて、大学という所は一つのことでも実施までにはなかなかむずかしい思った。

現在の国民総スポーツの時代を迎えて、日本体育協会や体育行政面で、国民スポーツ振興策を施設の拡充、指導者養成等に努力しているが併せて私は大学の体育で国民体育スポーツの指導者たるの資質を培うという現在の「正科体育」をもっと充実する一方、高度の体育スポーツを専攻研究コースを設けることが絶対条件であると思う。「体育学部」も今後の課題として意識してほしいと念じている。

世界の列強国は国策として国民総スポーツの振興に目覚ましい効果を挙げている。日本では口頭禅になり勝ちで掛け声ばかりに終わる心配が多い。現在の日本の高度の文化国家維持推進の底力となる国民総スポーツの大きな力は、大学の体育スポーツの振興にあると確信する。関西大学の学生の体育スポーツの振興に大きな期待を持っているのである。

（元文学部教授）

## 校友会事務所

### 大阪府・市教員異動

**中学校校長（市）**
▽吉岡三男（昭32学二史）淡路八阪（大阪）▽南秀彦（昭18専二史）旭陽（都島）▽鳴田四郎（昭19専二商）白鷺（相生）▽有家健三（昭27学二国）弘済（菅南）

**小学校校長（市）**
▽大田新作（昭17専二経）元町（中川）▽赤松芳一（昭26学二経）南田辺（東小橋）▽多田　章（昭25学二哲）伝法（茨田北）▽小滝孝（昭29学二英）平尾（諏訪）

**大阪市教委事務局**
**課長級・課長補佐級**
▽辻野利郎（昭29学二史）首席指導主事（大和田小校長）
▽湯谷竜太郎（昭29学二史）指導第一課主任指導主事（指導主事）
▽日高　昭（昭31学二史）養護教育課主査（指導主事）▽松浦長利（昭30院修哲）同和教育指導室主査（教育研究所指導主事）▽竹島忠佐（昭29学二国）教職員課管理主事（指導主事）

**指導主事**
▽神田吉行（昭26学一法）指導二課（教育研究所）▽大安　隆（昭31学二国）指導一課（夕陽丘中）
▽高田大三（昭27院修法）指導二課（美津島中）▽広山高志養護教育課（教育研究所）▽中西　稔（昭29学二法・昭31学二政）養護教育課（昭和中）

**校長特別任用**
▽田淵信義（昭23専二法）（社会教育　課主査指導主事）

**中学校校長（府）**
▽田淵三郎（昭27学一国）吹田第五（青山台）▽松野伊左男（昭27学一経）高野台（吹田第二）▽野手憲一（昭19専二国）高向（河内長野東）

**小学校長（府）**
▽橋本行雄（昭27学二国）菱屋西（成和）▽高橋　貢（昭24専二国）榎（五箇荘）▽佐治政雄（昭22専二国・昭26専二法）刀根山（野田）▽中井　馨（昭27学二法）五月丘（市学務課長）△山中元敬（昭26専二経）金田（守口東）▽隅谷考明（昭19専一国）川西（南河内指導主事）▽桧垣英雄（昭27学二英）富田（市指導主事）

**校長（市）**
▽池田佐一郎（大13関甲）自現
▽大前英世（昭42院修法）社現
▽村田雅章（昭26専二商）公現
▽小浜道夫（昭29学一法）無現

**寝屋川市議**
▽大西与次郎（昭3専商）無現

**堺市議**
▽大野　博（昭33学二法）社新
▽大丸敏夫（昭30学二法）無現
▽辻　哲朗（昭27学一商）無現

**貝塚市議**
▽中司文一（昭26学一経）公現
▽池田功志（昭32学一法）自現

**八尾市議**
▽松井良夫（昭40学二政）無新
▽森田道昭（昭34学一新）無現

**尼崎市議**
▽原田水信（昭16専二法）無現
▽中村忠法（昭34学一新）無現
▽日下　章（昭26学一経）無新
▽山本　茂（昭28院修法）共現
▽湯口昭夫（昭37学二法）社新

**芦屋市議**
▽山口良之助（昭40学一法）無現
▽山本栄一（昭10専一経）無現
▽加藤信之助（昭33院修法）民現
▽倉橋貞一（昭18専一経）無現
▽蔵本　薫（昭38学一商）無新

**西宮市議**
▽元田俊哉（昭34学一法）民現
▽鳥飼泰明（昭30学二経）社現
▽田中謹二（昭8大経）無現
▽竹永昭義（昭9専一商）無現

**姫路市議**
▽永田利雄（昭24大法）無現
▽吉田憲次郎（昭42学二法）公新

**岡山市長**
▽岡崎平夫（昭27学二法）無現

内外国特許・商標・出願全般
鈴木国際特許事務所
所長・弁理士　鈴木武夫
大阪市北区西長堀南通一丁目九番地　藤村ビル二階
電話　大阪〇六（四四三一）七四三一～七四三四（地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央出入口隣）
四ツ橋交差点南50m東側
（五三二）七四三五（所長宅）

所主　弁理士　大島武夫
弁理士　大島泰甫
大阪市西区江戸堀北通二丁目二十五番地（とみたビル）
電話（四四一）二一〇〇・一三九四

ビーズハンドバッグ
刺繍製品
装いに！
御贈答用に！
はしもと
▶島之内店（小売専門部）
大阪市御堂筋三ツ寺南3軒目
TEL.（211）2306
本店：大阪　東京店・八重洲口

For Beautiful Human Life
KANEBO
気品ある香りのボトル。
ふたつのオードトアレ。
ロイヤルエロイカ オードトアレ
エロイカ オードトアレ
新たなる季節に、余裕ある香りの習慣。
●円熟した男の香りロイヤルエロイカ オードトアレ。オフィスで充実した日々を送るために。手にたっぷりとって腕・首・胸など直接素肌にお使いください。エロイカより香りの濃度が一段と高い新しいタイプ。
高級紳士用化粧品ロイヤルエロイカシリーズ　7品
●コクとまろみのある香りエロイカ オードトアレ。オフィスでさりげなく漂わせる男の香りです。素肌のほかハンカチ・ネクタイの裏などにも幅広くお使いください。唇のカサつきに、エロイカリップクリーム。背広のポケットにいつも。　紳士用化粧品エロイカシリーズ　22品
DRAMATIC LIFE EROICA
この看板のあるカネボウチェーン店有名百貨店でお買いもとめください。
美しきヒューマンライフをめざす
カネボウ化粧品

●サラリーマンの財産づくりに―
ダイワ財形信託
●天引きで貯めやすい
●高利回りの信託
●積立金は1,000円から
●㊙とは別枠で　500万まで無税の特典
長い人生――頼りがい
ある銀行を持つべし。
大和銀行

# 博士課程大学院へ移行

## 「設置基準」施行で学則を改正

関西大学大学院は、大正十三年六月大学令による大学院設置が認可され、昭和三年一月武田宣英氏に学位記第一号として、法学博士が授与されて以来、旧学位令により法学博士九名、文学博士十名、経済学博士十二名、計三十名に学位が授与されています。

この旧制大学院という基盤をもった本学は、学制改革により、関西四大学が同時に、全国に先がけて、昭和二十五年三月に大学院修士課程を、昭和二十八年三月には博士課程を開設しました。それ以来、学部の充実と相まって大学院においても充実・整備をはかり、現在では法学・文学・経済学・商学・社会学・工学の六研究科を設置するに至っています。

新制大学院発足後、昭和五十年三月に至るまで、修士の学位を授与された方は、法学修士五〇四名、文学修士四七二名、経済学修士二八〇名、商学修士九五名、社会学修士四五名、工学修士四八一名、計一、七七七名にのぼり、それぞれの分野において活躍されております。

一方、新制博士の学位については、博士課程を修了し、学位を授与された方は、文学博士二名、工学博士五名となっています。

論文博士（博士課程を経ずして学位論文を提出して審査をうけ学位を授与される）としては、法学博士三名、文学博士九名、経済学博士三名、工学博士十六名、計二十八名に授与されているのが現在までの実状であります。

このたび、昭和四十九年六月に文部省令第二十八号により「大学院設置基準」が制定され、昭和五十年四月一日から施行されることになりました。従前は、六研究科とも修士課程（二年）、博士課程（三年）という積み上げ方式で運営されてきましたが、この基準制定をうけて、本大学院においても学則改正を行い、六研究科（三十一専攻）とも博士課程となりました。（なお昭和五十年四月から商学研究科に会計学専攻、文学研究科に仏文学専攻がいずれも博士課程として新設されました。また、文学研究科に教育学専攻、地理学専攻が修士課程として新設され、本大学院としては、工学研究科建築学専攻と共に、この三専攻は修士課程として経過的に位置づけられることになっています）

この博士課程は、二年の前期課程と三年の後期課程に区分されます。前期課程から後期課程に進学するには、その資格として、前期課程を修了して、修士の学位を有して、かつ進学試験に合格しなければなりません。

このように、本大学院は、博士課程の大学院となったわけですが、大学院の目的は、新しい基準により次のようになりました。

修士課程においては、広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力、または高度な学識を養うことを目的としています。

このように、修士課程と博士課程については、前期課程、後期課程の目的は異なっており、博士課程については、前期課程、後期課程に一貫性として性格づけられました。しかしながら、博士課程前期課程については、専攻分野によっては、例えば、工学研究科などの場合は、むしろ高度の専門性を要する能力を養うことを目的とされるようになり、その課程については、将来研究者として、自立活動出来るための学識を養うことのみを目的とするものではありません。

近年、大学の大衆化による大学への進学率が年々増大し、これに伴い、大学院への進学希望者もまた増加してきました。これに対して、大学院への社会的要請は、専攻分野によっては、例えば、工学研究科などの場合は、むしろ高度の専門性を要する能力を養うことを目的とされるようになり、その需要は高まってきましたが、一方文科系では、まだまだ大学院に対する社会的要請及び認識は低いといえましょう。

このような一般社会の状況下にあって、大学院基準の制定がなされたのでありますが、この新基準をどのようにとらえてゆくかが、重大な問題であるといえましょう。

ここに新基準の特色の主なものをあげますと、

①「研究指導」が重要視されていることであります。大学院教育と学部における教育との基本的な相違は、授業科目の受講による単位修得のほかに、各人が研究するテーマによって専修科目を選んで、その専修科目の演習担当者が指導教授となり、その指導教授の下にその在学期間中指導をうけ、特に学位論文の作成等に対する研究指導に重点がおかれているところであります。

②従前の大学院は充実した学部を基礎として、研究科、専攻が設置されてきましたが、新基準では各大学が弾力性をもった運用が出来得るよう規定されていることといえましょう。

本学においては、大学院が学部の附置的形態を採っている大学が多いなかにあって、早くから独立の学舎を有し、運営においても独自性をうち出して来ました。

現今の大学における大学院については、いずれの私立大学においても、共通の問題として、大学院を運営して行く上には、財政的にも困難な問題を有しているといえましょう。

本学においても、例外ではありません。

このたびの大学院制度の改正の中において、大学院教育・研究体制の充実をより一層はかるために、課程については、専攻分野によって、将来研究者として、自立活動出来るための学識を養うことのみを目的とするものではありません。

博士課程においては、専攻分野について研究者として自立して研究活動を行うに必要な高度の研究能力、およびその基礎となる豊かな学識を養うことを目的としています。

このように、修士課程と博士課程の目的は異なっており、博士課程の目的は、前期課程、後期課程に一貫性として性格づけられました。しかしながら、博士課程前期課程については、専攻分野によっては、例えば、工学研究科などの場合は、むしろ高度の専門性を要する能力を養うことを目的とされるようになり、その課程については

# 関大を彩る人々

題字は明石三郎学長

## 児島惟謙が使った『魚籠』

吉田　繁

掲出の写真――「魚籠」は児島惟謙がその青少年時代――即ち、嘉永五年（一八五二）四月から安政元年（一八五四）四月まで――縁類に当たる宇和島藩野村の庄屋緒方與次兵衛方に寄食し、雑役に従事した頃川漁撈に使用した――と伝えられるものである。

口径（縦）八寸二分（横）六寸三分
胴経（縦）一尺五分（横）八寸七分
高　一尺三分
底部枠板に――天保十四癸卯三月吉日緒方氏――と墨書がある。

現品は茶褐色となり相当古色を呈しているが保存は良く、葛籠掛になった椋梱縄も今なお健全である。

野村は、現在の愛媛県東宇和郡野村町、その盆地を西南より東南へ――町を縦断して流れる川を野村川という。流れはその源を都内宇和町東多田より発し宇和川といわれ、野村町域に流入すると野村川といわれる。同県喜多郡の大洲市街を縦断し肱川と称され、瀬戸内海に面した同長浜町の海に流入する――この支流である。

野村川は当時鮎、鰻等淡水魚の宝庫であったから、雅次郎を名乗った児島惟謙（コドモ、ジマコレカタ）はこの「魚籠」を使用し川漁撈を行ったのかも知れない。

故春原源太郎博士は私に「惟謙先生の遺蹟は散見するが、遺品がない。現のうちに蒐集しなければその所在は不明となる」

といわれ、以来気に止めていたところ、偶々本品を入手することが出来た。大切に保存する考えである。

野村町の緒方氏邸には「児島大審院長苦学之地」と記した石碑が、同志社大学田畑忍博士の揮毫で建てられている。

児島惟謙は関西大学の前身関西法律学校の創立関係者、大審院長、大津事件の判決功労者として著名である。

【筆者・宇和島郷土史家。著書に新編『児島惟謙』等有】

## ダグトクロウ教授の本学講演について

村井　正

西独レーゲンスブルク大学教授プロドロモス・ダクトクロウ博士が四月二十四日本学を訪問され、法学部学生諸君を前に「国家機能の拡大と行政法」と題して講演された。当日通訳を担当した者として、同教授の講演の概要を紹介したい。

ダクトクロウという名前からもわかるように、教授はギリシャ生まれである。アテネ大学法学部を卒えた後、弁護士実務に従事され一九五六年ギリシャ政府給費生として、ハイデルベルク大学のフォルストホッフ教授（およそ十年前に本学で講演されたことがある）の下で行政法を専攻され、五九年「行政委員会制度」で法学博士の学位を、六一年には「行政における専門家、利益代表者としての私人」で教授資格を取得された。六二年以後は、ハイデルベルク、ミュンスター、アテネ大学等で講義され、六八年レーゲンスブルク大学教授となった。教授は、その間多数の国際会議に出席され、わが国にも七三年に来訪されている。現在ロンドンに住まれ、文字通り国際的な活躍をされている（因みに教授の国籍は、ドイツ籍とギリシャ籍である。）

国家任務、特に行政任務が拡大しつつあることは、わが国もドイツと同様であるが、教授は、こうした最近の現象に対応して、伝統的なドイツ行政法学（したがってわが行政法学）がどのように変貌をとげつつあるかを中心に話を進められた。国民の自由と財産権に重点を置いた伝統的な侵害行政とは明らかに異なった国家作用ないし行政作用として給付行政領域の登場をあげ、交通、エネルギー、国民の健康、教育・文化等の給付の提供に行政の目標転換を認めた場に対して、教授は、次のような重要な発言を行った。

第一は、生活配慮に社会的再分配機能を認め、その点での租税の機能との同一性を指摘されたことであり、第二は、生活配慮行政における法律の留保を大胆にも否定され、その意味では、この新しい行政領域に対する議会統制を排除する説を展開された。

教授の石の見解が、わが国で受け容れられるかどうかは別としても、法律の留保の理論は、本来、伝統的な侵害行政とリンクして構成された考え方であるから、給付行政のような新しい領域を必ずしもカバーするために構成されたものではないとの指摘は、鋭いものであり、傾聴に値するものである。

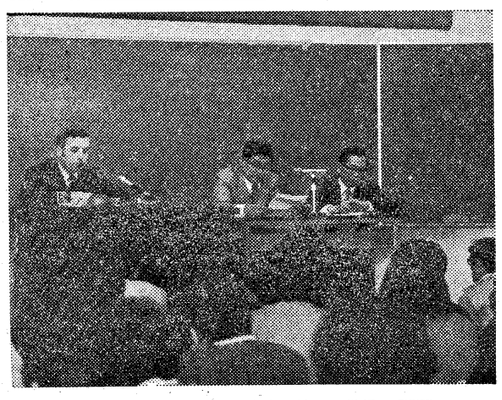
教授は、その他、給付行政の登場に伴ない、行政作用における変化についても触れられ、一方的命令に代って、インフォーマルな作用の重要性を指摘され、特に行政計画こそが、今後の作用法の中心となることを強調された。教授は行政の議会からの解放を説く一方これを補完するものとして、民主的フィードバックの方法としての行政過程への市民参加の拡大を強調される。

教授のそうした考え方の背後には議会制度に対する根強い不信感を認めることができよう。現代産業社会の国家においては、行政法がますます前面に出てくる。との教授の結びのことばは、その意味でも正当であり、わが国の状況にも適合しているものといえよう。

第一学舎三号館一二五号教室を埋め尽した学生諸君が熱心にノートをとる姿が印象的であった。

（なお、講演の全訳は、法学論集に掲載の予定である）

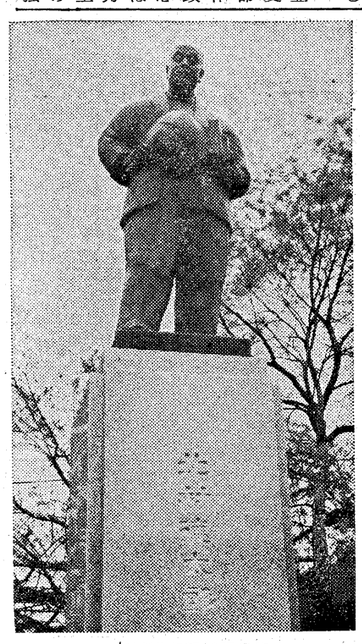
――法学部教授――



第一学舎で行われたダグトグロウ教授の講演

## 北村徳太郎翁記念像

### ゆかりの佐世保市に建立



北村徳太郎翁記念像

親和銀行（本店・佐世保市、坂太郎氏の記念像除幕式が四月六日佐世保市浜田町の同銀行子供ガーデンで行われた。花曇りの中、稲葉法相夫妻をはじめ約三百五十人の知人、友人が出席し故人の遺徳をしのんだ。

北村徳太郎氏（推薦校友）は九州出身の財界人で芦田内閣時の運輸相、片山内閣時の蔵相をやり、清廉潔白なクリスチャンで、占領軍に対しても不当な要求は断固としてしりぞけた硬骨漢。視野が広く、遠くまで先の見えた人であり、ソ連や東欧圏との修好、貿易などの先鞭をつけた開拓者であった。

記念像は、四・四㍍のみかげ石の台座に立てられた高さ三・二㍍のブロンズ像。熱心なクリスチャンであった同氏が、アフリカでシュバイツァー博士と対面した際の写真をもとに彫刻家の岸崎夜光氏の創作、去る二月初めにでき上がった。

除幕式には、長崎県選出の国会議員、久保知事、辻佐世保市長、作家の宮崎康平さんら長崎県下の政、財界、文化人約三百人と同行員五十人が出席。午前十時半、聖和女子学院聖歌隊が故人の愛唱した賛美歌を合唱して開会。坂田頭取のあいさつに続いて故人の長女小田原百合子さん（ご）と孫の北村惠子さん（ご）の二人が像にかかった白幕を引き下ろした。

稲葉法相が政治家として厳しい教育を受けた思い出などを紹介、地元の友人代表の俳人、犬塚皆春氏も故人にまつわるエピソードを披露した。親和銀行は、同行の創立者である故人の遺徳をしのんでこのほか、北村記念文化会館建設も計画している（長崎新聞より）

写真提供は親和銀行

## 西村幸生

元・年史編集資料室　東元治

昭和六年春、西村は実業団愛知電鉄（現名鉄）鳴海クラブから奉公袋をもって関西大学予科へ入学する。時に二十歳、すでに徴兵検査を地元の連隊ですましていた。検査の結果は、なんと第一乙。体は頑健そのものであったが、投球鍛練を積み重ねて、肺や心臓周辺上腸部の筋肉が異常に肥大していたためである。飛田捕手は西村を見てスポーツ選手にとっては、随分ほっそりしているという印象をうけたという。一見、ほっそりとはしていたが、裸になれば、日本人特有の短足に、鍛えられた逆三角形の上半身ができ上っていたのである。飛田捕手が投げさせてみると、ピッチングもまたでき上っていて、この投手は実戦で大きく崩れることはあるまいと直感した。果たして昭和七年秋、十一月から翌八年一月にかけて関大野球部は東京六大学と対戦し、第一回の全国制覇を遂げるが、西村は本田投手を援けて大活躍をする。

当時、一般に野球選手は、今ほど体格にすぐれてはいなかったが、それでも身長一㍍六七の西村は部員の中でも小柄な部類に入る。事実、飛田捕手は一㍍七五をこえ、昭和八年第一回ハワイ遠征に専門部から参加した黒沢俊夫外野手（昭11専法・元巨人軍・昭和二十二年病死、巨人軍永久欠番4）は一㍍八〇を超える。

関話休題。この黒沢選手は卒業後、金鯱軍を経て巨人軍に入団、好守好打をうたわれ、全日本の選に入る名選手であった。川上もと巨人監督と四、五番を争ったが、惜しくも昭和二十二年、腸チフスのため病死。その背番号4は永久欠番になっている。村山実投手の11番欠番以前に永久欠番の校友選手がいたことを知る人は、今は少ない。

《野球部前史》

さて、当時の野球部は如何なる状況にあったか。野球部の抄史を紹介しよう。

大正四年五月三十日、豊中グラウンドにおける発会記念野球大会での野球部長安藤桂・推薦校友の始球式の一投が、野球部の創立の時である。相撲部、庭球部につぎ武道部とならんで学友会運動部の部員の住所、千里山大阪住宅経営（主将のこと）は向井英男校友であった。その後、財政的な理由で一たん解散したが、大正八年未だ福島学舎時代、野球好きの三谷一二（大10専大商）、祷（いのり）隆一（大12専大法）は同好の予科生、峯浦重起（大14大政）織田佐代治（大14大法・故人）真柴長三（大15大法・税理士）田中義一（大15大経・故人、元阪神球団代表）らを糾合して野球部を再建。

大正十一年に千里山に学舎が移転し、本学が大学令による大学に昇格した翌十二年六月には学友会総会が整備され、アメリカ帰りで留学中にはダイカップと親交のあったほどの野球好き、岩崎卯一元学長（故人）を第一代野球部長に迎え、峯浦重起、清家唯一（大51大政）両名を野球部委員とし、部員には金政卯一（昭2旧大法、故人・元セリーグ審判）林太郎（昭2大法、元野球部監督）菊川博（昭2大法、野球部OB会会長）森田忠勇、真柴長三選手らが集まった。追って尾坂照雄選手（昭5大法、野球部OB会副会長）らが入部。この年、球界では先輩格の同大、関学と、本学の三校で、大毎後援の関々同三校リーグ戦が始まり、漸く、関西で頭角を現わすほどに成長し始める。

大正十五年六月には、初めて東大と対戦。八月には朝鮮半島各地を転戦、九勝三敗一分の成績を残した。森田投手、蓉山捕手、川村善之（昭5大法、元大阪商船重役の後援で初めての米国西岸遠征を試み、六勝四敗の星を残して帰国した。吉川監督、小西主将、有津桂奈馬（元全宗城）笹原栄造（昭8大商笹原商店）ら、一行十四名であった。

以上が、野球部の長老が古代関大勝四敗の星を残して帰国した。吉川監督、小西主将、有津桂奈馬（元全宗城）笹原栄造（昭8大商笹原商店）ら、一行十四名であった。

以上が、野球部の長老が古代関大といい、岩崎卯一元学長が野球部前史と呼んだ草創から黎明の時代である。

ところで、西村が関大に入った縁故は、当時、新愛知新聞社（の近鉄）ら各選手によって、来るべき全国制覇への礎石は営々孜々として築かれつつあった。

昭和五年四月には、ときの山岡理事長の理解と、その息、山岡倭（やまと）大阪商船重役の後援で初めての米国西岸遠征を試み、六勝四敗の星を残して帰国した。吉川監督、小西主将、有津桂奈馬（元全宗城）笹原栄造（昭8大商笹原商店）ら、一行十四名であった。

以上が、野球部の長老が古代関大といい、岩崎卯一元学長が野球部前史と呼んだ草創から黎明の時代である。

ところで、西村が関大に入った縁故は、当時、新愛知新聞社（の近鉄）ら各選手によって、来るべき全国制覇への礎石は営々孜々として築かれつつあった。

昭和五年四月には、ときの山岡理事長の理解と、その息、山岡倭（やまと）大阪商船重役の後援で初めての米国西岸遠征を試み、六勝四敗の星を残して帰国した。吉川監督、小西主将、有津桂奈馬（元全宗城）笹原栄造（昭8大商笹原商店）ら、一行十四名であった。

6大法、元田村駒）は、部の後援者山岡倭（本学中興の祖・山岡順太郎の息で、慶応出身、当時大鉄重役）に相談をする一方、野球部が練習で鳴海球場を訪れた際にナインが、西村の投球ぶりを実見すると、球速は豊か、しかも即戦力になるコントロールを備えていることに一同が惚れこんで、さっそく関大入学を勧めた。すでに実業団野球に身を投じていたが、なお向学の志を秘めていた西村は喜んで、これに応じたのである。

さて、入学した西村。大学近く旧千里山の野球部合宿所の一室を与えられ、学業と日没までの練習に明け暮れるカレッヂ・ライフが始まる。練習がすめば汗と泥にまみれたユニホームのまま、合唱所近くの銭湯に飛び込むのが部員の日課であった。この合宿所は豊中にあった合宿所から二代目のもので、山岡総理事の配慮で提供されたもの。二階建て、六畳六室、八畳五室、十畳二室の規模を誇っていた。当時、多くの会社を経営していた山岡は、大阪の裏鬼門と敬遠されていた千里山一帯に目をつけ大阪住宅経営㈱を興した。いわば現在のニュータウン開発の先鞭をつけたわけである。地方出身の野球部員は、すべてこの合宿所に入寮した。学籍簿に登録された部員の住所、千里山大阪住宅経営㈱は田中義一幹事長、林幹事、吉川、森田幹事らが出席。ここに全関大の大同団結は成り、東京六大学打倒の陣鼓が鳴る。

こえて昭和七年夏、新興の機運に燃える本学スポーツ界にあって、天島、長尾の両選手がロサンゼルス・オリンピックに出場、大丸監督、大丸高槻寮長）内野手のち名古屋新聞と合併、中日新聞社となる）にいた富田英雄校友（故日課であった。この合宿所は豊中市惠美寮一丁目二〇一二〇四）が職掌柄、鳴海クラブで活躍していた西村に注目し、同じく名古屋に在住して関大大阪朝日新聞社後援の全国中等学校野球大会を開催。決勝戦は松山商A1、浪商の投手は本田竹蔵校友（大12専経）と語らってこれを紹介したことに始まる。ちょうど野球部では森田忠勇（ただお）投手（昭4大経、関建設取締役）、岩崎卯一元学長が野球部OB会長、真柴長三選手らが集まった。追って尾坂照雄選手（昭5大法、元阪神球団代表）ら（主将のこと）は向井英男校友であった。その後、財政的な理由で一たん解散したが、大正八年未だ福島学舎時代、野球好きの三谷一二（大10専大商）、祷（いのり）隆一（大12専大法）は同好の予科生、峯浦重起（大14大政）織田佐代治（大14大法・故人）真柴長三（大15大法・税理士）田中義一（大15大経・故人、元阪神球団代表）ら

## 宿願の全国制覇、達成

### 学生球界に破竹の進撃

丸監督、大丸高槻寮長）内野手のち名古屋新聞と合併、中日新聞社となる）にいた富田英雄校友（故人、大14専経）が職掌柄、鳴海クラブで活躍していた西村に注目し、同じく名古屋に在住して関大大阪朝日新聞社後援の全国中等学校野球大会を開催。決勝戦は松山商A1、浪商の投手は本田竹蔵校友（大12専経）と語らってこれを紹介したことに始まる。ちょうど野球部では森田忠勇（ただお）投手（昭4大経、関建設取締役）、岩崎卯一元学長が野球部OB会長、真柴長三選手らが集まった。追って尾坂照雄選手（昭5大法、元阪神球団代表）ら、一行十四名であった。

以上が、野球部の長老が古代関大といい、岩崎卯一元学長が野球部前史と呼んだ草創から黎明の時代である。

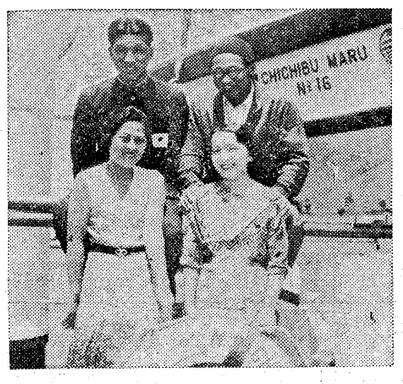
ところで、西村が関大に入った縁故は、当時、新愛知新聞社（の近鉄）ら各選手によって、来るべき全国制覇への礎石は営々孜々として築かれつつあった。

昭和五年四月には、ときの山岡理事長の理解と、その息、山岡倭（やまと）大阪商船重役の後援で初めての米国西岸遠征を試み、六勝四敗の星を残して帰国した。吉川監督、小西主将、有津桂奈馬（元全宗城）笹原栄造（昭8大商笹原商店）ら、一行十四名であった。

6大法、元田村駒）は、部の後援者山岡倭（本学中興の祖・山岡順太郎の息で、慶応出身、当時大鉄重役）に相談をする一方、野球部が練習で鳴海球場を訪れた際にナインが、西村の投球ぶりを実見すると、球速は豊か、しかも即戦力になるコントロールを備えていることに一同が惚れこんで、さっそく関大入学を勧めた。すでに実業団野球に身を投じていたが、なお向学の志を秘めていた西村は喜んで、これに応じたのである。

さて、入学した西村。大学近く旧千里山の野球部合宿所の一室を与えられ、学業と日没までの練習に明け暮れるカレッヂ・ライフが始まる。練習がすめば汗と泥にまみれたユニホームのまま、合唱所近くの銭湯に飛び込むのが部員の日課であった。この合宿所は豊中にあった合宿所から二代目のもので、山岡総理事の配慮で提供されたもの。二階建て、六畳六室、八畳五室、十畳二室の規模を誇っていた。当時、多くの会社を経営していた山岡は、大阪の裏鬼門と敬遠されていた千里山一帯に目をつけ大阪住宅経営㈱を興した。いわば現在のニュータウン開発の先鞭をつけたわけである。地方出身の野球部員は、すべてこの合宿所に入寮した。学籍簿に登録された部員の住所、千里山大阪住宅経営㈱は田中義一幹事長、林幹事、吉川、森田幹事らが出席。ここに全関大の大同団結は成り、東京六大学打倒の陣鼓が鳴る。

こえて昭和七年夏、新興の機運に燃える本学スポーツ界にあって、天島、長尾の両選手がロサンゼルス・オリンピックに出場、大



昭和8年ハワイ遠征の秩父丸船上の西村（後左）右の女性は後の末子夫人

岩崎部長、三木忠常マネージャー、天六側から武田蔵之助専門部主事、中川政人マネージャー（昭OBが出席。関大野球倶楽部からは田中義一幹事長、林幹事、吉川、森田幹事らが出席。ここに全関大の大同団結は成り、東京六大学打倒の陣鼓が鳴る。

こえて昭和七年夏、新興の機運に燃える本学スポーツ界にあって、天島、長尾の両選手がロサンゼルス・オリンピックに出場、大

一戦から六戦までの戦況と西村の活躍ぶりを大阪朝日新聞の記事で紹介しよう。

第一戦―十一月二十日、明治、寝屋川球場、8対3で本学の勝ち。この日、四面スポーツ欄の大半は早慶戦の記事で占められ、片隅に関大8明3とのみで、さしたる戦評もなし。

第二戦―十一月二十三日、対立大、慶応は明治二十五年、早大は同三十四年、明治は同四十二年法政は大正四年、同大は野球クラブの形で明治二十四年である。

飛田捕手は二の試合で、得点にはつながらなかったが、慶応側攻撃の粘りと鋭さにおいて、伝統の恐ろしさをひしひしと感じ、連戦のうちで最も緊張したと、当時を懐古している。

かくして、第三戦まで戦前の下馬評をよそに、一高・三高戦に始まり、早慶戦に代表される東京六大学や、中等学校野球に比べ、地元関西二さら浪漫視されてきた関西学生野球界の与望を担って、破竹の進撃を始めた関大野球部の活躍に、ようやく、新聞社の報道も重い腰を上げる。応援団や一般観客は対戦ごとに、その数を増して満員の盛況。

大阪朝日の十二月二日号には対・早大新人戦について「老巧本田と鉄腕西村の好投に早大危う」と戦前評を特集し、関大軽視の危険を警告する。ついで十二月二十一日の同紙は、来る二十五日の対法政戦を「さればこの一戦こそ関西球界掉尾の大試合としてファンを熱狂せしむるに十分である」と宣伝するにいたる。また、著名な野球評論家・小野三千麿は十二月十一日、サンデー毎日に「偉なる宿所は二年前まで荒廃したままで残っていたが、とり壊されて、あとには銭湯が建てられている。これは当時の銭湯の復活だそうである。

《東京六大学を迎撃》

昭和六年十一月十三日、午後六時半、淀屋橋美津濃ビル地下食堂において、千里山関西大学野球部と天六関西大学野球部との合併懇親会が開かれる。千里山側からは甲、田中、三・来島（満男、昭11一戦、一塁ベースを六回も往復して防戦、最古の伝統をもつ慶応をついに降した。

ちなみに私立各大学の野球部創立は、慶応は明治二十五年、早大は同三十四年、明治は同四十二年法政は大正四年、同大は野球クラブの形で明治二十四年である。

飛田捕手は二の試合で、得点にはつながらなかったが、慶応側攻撃の粘りと鋭さにおいて、伝統の恐ろしさをひしひしと感じ、連戦のうちで最も緊張したと、当時を懐古している。

かくして、第三戦まで戦前の下馬評をよそに、一高・三高戦に始まり、早慶戦に代表される東京六大学や、中等学校野球に比べ、地元関西二さら浪漫視されてきた関西学生野球界の与望を担って、破竹の進撃を始めた関大野球部の活躍に、ようやく、新聞社の報道も重い腰を上げる。応援団や一般観客は対戦ごとに、その数を増して満員の盛況。

大阪朝日の十二月二日号には対・早大新人戦について「老巧本田と鉄腕西村の好投に早大危う」と戦前評を特集し、関大軽視の危険を警告する。ついで十二月二十


喫茶　ヘカ　地下鉄東梅田・日興ビルB1　☎313―6774

Construction Fastening Consultant
〈営業品目〉
建設用ファスナー類及び附属品の製造、販売、施工、コンサルタント、トンネル内装工事並びにその他工事の設計、施工
建設ファスナー株式会社
代表取締役　高田俊治
本社　大阪市北区老松町1―5　電話(06)―363―2501(代)
支店・営業所
東京(03)433―5611代　名古屋(052)262―5411代　岡山(0862)72―4612
札幌(011)521―2592代　京都(075)312―4947　広島(0822)91―6262
横浜(045)641―2371代　大阪(06)363―4126代　北九州(093)581―4857代
静岡(0542)82―0151代　神戸(078)671―3331代　福岡(092)461―2735

超高速新聞輪転機稼動
どこへ行っても定評あるきれいな印刷・確実な納期・新聞専門一貫工場
DAIICHI SHIMBUN
■業界専門紙誌　■社内報　■官庁関係公報　■チラシ・カタログ　■特に大量の印刷物
第一新聞印刷株式会社
大阪市福島区上福島北2-86　TEL 06(451)6871～3

ウロコ印　純良試薬
一般試薬・高純度試薬・臨床試薬
和光純薬工業株式会社代理店
八洲薬品株式会社
本社　大阪市西区京町堀一―一四五　電話　〇六(四四一)三七五一代
堺営業所　堺市浜寺石津町西一丁三三一　電話　〇七二(四四)一三六八代
池田営業所　箕面市瀬川五―三―三一　電話　〇七二七(二三)二九九五
大東営業所　大東市新田西町三―一〇　電話　〇七二〇(七二)三七五一
四国営業所　小松島市中田町出四〇ノ一　電話　〇八五三(二)二七七代
高松出張所　高松市福岡町三―四―一六　電話　〇八七八(二二)〇四八四


## 異動

▽安岐英一（昭34学一商）西宮市甲子園二番町三の二四【公認会計士】西区江戸堀北通一の一九オカダビル六〇六
▽大西正一（昭15専一商）生野区中川六の九の三一【大西会計事務所】天王寺区鳥ケ辻町一三三
▽奥田富士夫（昭28学一商）平野区流町三の十一の十一【㈱クール光学研究所】平野区平野本町三の十二の十四
▽滝沢昭平（昭42学一商）羽曳野市古市一四一二一一【㈱トモエビル一階】
▽北村宣昭（昭29学一経）泉佐野市南小松島町四一一六六
▽木村啓彦（昭28学一経）大阪府豊能郡東能勢村大字吉川一五一五九一ときわ台C一六五
▽木村誠（昭49学一経）八尾市末広町一一三一九
▽楠正臣（昭14大商）大阪市平野区長吉長原三七―二西第三・九一一〇六
▽久保田正一（昭36学二法）大阪市平野区平的南三―七―一三
▽倉茂和（昭49学工電子）吹田市大字東一九四一
▽蔵所繁（大15旧大法）大阪市東淀川区南大道町一―三六
▽栗尾順一（昭28学二法）東京都千代田区大手町東京国際電話局訓練課内
▽栗原敬（昭44学二経）西宮市甲子園口一丁目三一九
▽粟野秀昭（昭46学一経）高槻市奈色台東一丁目一番七一号
▽巽虎（昭48学一中）藤井寺市
▽竹中実（昭16専二商）宝塚市仁川台一八〇【竹中公認会計士事務所】
▽武豊（昭44学一仏）藤井寺市国府一丁目一番一九【大阪中央信用金庫長吉支店】平野区長吉長原東一丁目一番七一号
▽巽虎（昭48学一中）藤井寺市
▽巽恵美（昭48学一中）藤井寺市
▽田中実（昭46学一法）神戸市ビル一階
▽田中康允（昭40学二法）堺市宿屋町東二丁目一の三〇【弘文堂】
▽田中佳子（昭48学一国）藤井寺市藤井寺一の一六の八【大阪市立阪南中学】阿倍野区北畠一の一六
▽谷口次郎（昭38学一法）藤井寺市藤井寺公団住宅九棟五〇三号【坂本レザン商会】東大阪市長田中三―一〇六―三
▽田村駕也（昭47学工建）藤井寺市惠美坂一の一七の一三【渡部建築設計事務所】東区京橋三―八八
▽田畑泰彦（昭42学二商）泉南郡阪南町貝掛六八ハイサイド貝掛【西日本建設業保証㈱和歌山営業所】和歌山市湊通北
▽田淵邦彦（昭31学一法）鹿児島県国分市敷根一二〇【㈱タブチフオセット専務取締役】
▽津田和也（昭25年工専）横浜市中区小港町一―一―二【日本化装㈱代表取締役】東京都大田区南六郷二―一六―一二
▽津守登志之（昭45学一法）関西電力中央総変電建設事務所用地課
▽仲谷義夫（臨16第二法）藤井寺市小山藤の里町八の一九【大阪府土地開発公社】
▽西川隆（昭46高一）平野区喜連六の六の三一【ニシキ金属製作所】
▽春木勇（昭45学二経）奈良県生駒郡郡山町一二〇【大阪相互銀行】
▽藤井啓輔（昭33学二経）平野区瓜破西一―四府営住宅三七―一一〇【㈱共和本社工場管理課】
▽羽渕博（昭6大法）【羽渕特許事務所】
▽今関良蔵（昭2専法）箕面市反田南町二―二六
▽中村嘉吉（昭28学二経）堺市庭代台一―九―二
▽小菅輝夫（昭49学一経）東淀川区西淡路三―三四〇東和荘一一号
▽小滝豊光（昭39学一法）札幌市南区真駒内本町七―二―一マンション
▽児玉義彰（昭44学工電）淀川区西三国一―二八―八森下マンション内
△小幡一男（昭48学工管）四条畷市雁屋南町二八―二五
▽小林昭（昭46学一商）武蔵小金井市荆原町四―一三―一五大和ハウス武蔵小金井社宅
▽小林真介（昭47学二法）堺市原山台四丁目七番一棟七〇八号
▽小西則子（昭49学一教）神戸市東灘区御影町西平野字大仏ヶ平二〇九―一二
▽近藤幸三（昭42学一新）立川市富士見町六―四〇七―一富士見町
▽近藤正昭（昭46学一法）神戸市灘区千旦通三―七―一〇田中ビル一〇一号
▽斎藤醫治（昭42学二商）枚方市三栗一丁目二〇―一六
▽佐伯淳雄（昭36学二法）天王寺区茶臼山町二一五
▽坂井忠男（昭25学二法）住之江区北島三―一九―二四
▽酒井統明（昭46学二経）吹田市千里丘下二八―二六千里丘ハイツ一〇二号
▽坂上憲一（昭44学一経）堺市百舌鳥町夕雲町二―四〇〇―四
▽沢野秀世（昭44学一商）伊丹市安堂寺町二―三七
▽坂部紘二（昭43学二商）東京都渋谷区上原二―三五―六三和上原寮三〇四号
▽阪本清弘（昭45学一経）東京都杉並区成田東四丁目三―一阿佐ケ谷公団住宅三〇―四
▽桜田誉（昭18大法）豊中市緑丘四丁目三―七
▽佐藤健次郎（昭6専経）鶴見区放出東三―一〇―二〇
▽佐藤定男（昭48学一商）東京都豊島区南長崎六―六―四安保方
▽沢千芙蓉（昭46学一史）西宮市上大市一―六―七
▽沢田由太加（昭17専一商）高石市東羽衣四―三―八
▽塩田俊彦（昭49学一経）岡山市奉還町二―一〇長尾アパート内
▽塩出治（昭43学一法）西条市大町五六六―九
▽四宮とも子【伊藤】（昭48学一英）吹田市高浜町四―九
▽鴨博敏（昭46学工電）枚方市楠葉朝日三―八―三三
▽鴨崎伸義（昭43学一経）姫路市
▽清水紀男（昭37学一経）箕面市西小路一六五
▽城賀本斉（昭44学一法）東大阪市旭町二〇―二四
▽城町下明義（昭40学二法）生駒市一分町九四八の二【住吉区役所区民相談係】住吉区殿辻町三八
▽広内均（昭47学二法）堺市百舌鳥梅町三の三六の一の三の一〇九号【住吉区役所保険年金課保険係】住吉区殿辻町三八
▽小栗康夫（昭10二商）豊中市服部豊町一丁目一〇―二六【喫茶ゆき経営】
▽岡部里士（昭15二商）和泉市繁和町七〇八―一【川西倉庫大阪支店】東区本町三の二八
▽荒川虎一郎（昭8大法）寝屋川市成田東ケ丘一八の三四【豊野保育園理事長】寝屋川市豊野町二の三六
▽井上隆二（昭49学一法）西成区山王三の二の一三【大阪相互銀行東住吉支店】東住吉区平野大通一二
▽今関良蔵（昭2専法）箕面市反田南町二―二六
▽中村嘉吉（昭28学二経）堺市庭代台一―九―二
▽小菅輝夫（昭49学一経）東淀川区西淡路三―三四〇東和荘一一号
▽小滝豊光（昭39学一法）札幌市南区真駒内本町七―二―一マンション
▽鎌田利雄（昭44学一経）八尾市長池町一字自一六～一八【石井ボスター金属工業㈱】東大阪市荒川一～五一
▽坂本昌洋（昭39学工化）堺市東三国ヶ丘町三丁四番公団二一の二〇一【㈱共和本社工場管理課】西成区橘三の二〇の二八
▽斎田勉（昭36学法）寝屋川市成田南町二―二六
▽中村嘉吉（昭28学二経）堺市庭代台一―九―二
▽小菅輝夫（昭49学一経）東淀川区西淡路三―三四〇東和荘一一号
▽小滝豊光（昭39学一法）札幌市南区真駒内本町七―二―一マンション
▽児玉義彰（昭44学工電）淀川区西三国一―二八―八森下マンション内
△小幡一男（昭48学工管）四条畷市雁屋南町二八―二五
▽小林昭（昭46学一商）武蔵小金井市荆原町四―一三―一五大和ハウス武蔵小金井社宅
▽小林真介（昭47学二法）堺市原山台四丁目七番一棟七〇八号
▽小西則子（昭49学一教）神戸市東灘区御影町西平野字大仏ヶ平二〇九―一二
▽近藤幸三（昭42学一新）立川市富士見町六―四〇七―一富士見町
▽近藤正昭（昭46学一法）神戸市灘区千旦通三―七―一〇田中ビル一〇一号
▽斎藤醫治（昭42学二商）枚方市三栗一丁目二〇―一六
▽佐伯淳雄（昭36学二法）天王寺区茶臼山町二一五
▽坂井忠男（昭25学二法）住之江区北島三―一九―二四
▽酒井統明（昭46学二経）吹田市千里丘下二八―二六千里丘ハイツ一〇二号
▽坂上憲一（昭44学一経）堺市百舌鳥町夕雲町二―四〇〇―四
▽沢野秀世（昭44学一商）伊丹市安堂寺町二―三七
▽坂部紘二（昭43学二商）東京都渋谷区上原二―三五―六三和上原寮三〇四号
▽阪本清弘（昭45学一経）東京都杉並区成田東四丁目三―一阿佐ケ谷公団住宅三〇―四
▽桜田誉（昭18大法）豊中市緑丘四丁目三―七
▽佐藤健次郎（昭6専経）鶴見区放出東三―一〇―二〇
▽佐藤定男（昭48学一商）東京都豊島区南長崎六―六―四安保方
▽沢千芙蓉（昭46学一史）西宮市上大市一―六―七
▽沢田由太加（昭17専一商）高石市東羽衣四―三―八
▽塩田俊彦（昭49学一経）岡山市奉還町二―一〇長尾アパート内
▽塩出治（昭43学一法）西条市大町五六六―九
▽四宮とも子【伊藤】（昭48学一英）吹田市高浜町四―九
▽鴨博敏（昭46学工電）枚方市楠葉朝日三―八―三三
▽鴨崎伸義（昭43学一経）姫路市
▽清水紀男（昭37学一経）箕面市西小路一六五
▽城賀本斉（昭44学一法）東大阪市旭町二〇―二四
▽城町五の二の三七【住吉区役所税務課第二囲定資産税係】住吉区殿辻町三八
▽畑下明義（昭40学二法）生駒市一分町九四八の二【住吉区役所区民相談係】住吉区殿辻町三八
▽広内均（昭47学二法）堺市百舌鳥梅町三の三六の一の三の一〇九号【住吉区役所保険年金課保険係】住吉区殿辻町三八
▽小栗康夫（昭10二商）豊中市服部豊町一丁目一〇―二六【喫茶ゆき経営】
▽岡部里士（昭15二商）和泉市繁和町七〇八―一【川西倉庫大阪支店】東区本町三の二八
▽荒川虎一郎（昭8大法）寝屋川市成田東ケ丘一八の三四【豊野保育園理事長】寝屋川市豊野町二の三六
▽井上隆二（昭49学一法）西成区山王三の二の一三【大阪相互銀行東住吉支店】東住吉区平野大通一二
▽今関良蔵（昭2専法）箕面市反田南町二―二六
▽大西康進（昭34学一経）八尾市東山本新町四の二の一九【大同生命直営第三課】
▽鎌田利雄（昭44学一経）八尾市長池町一字自一六～一八【石井ボスター金属工業㈱】東大阪市荒川一～五一
▽坂本昌洋（昭39学工化）堺市東三国ヶ丘町三丁四番公団二一の二〇一【㈱共和本社工場管理課】西成区橘三の二〇の二八
▽大西康進（昭34学一経）八尾市東山本新町四の二の一九【大同生命直営第三課】
▽前沢勇吉（昭42学二経）和泉市鶴山台二の一八の一〇八【住吉区役所税務課整理係】住吉区殿辻町三八
▽池田悦治（昭43学二法）堺市菩提町五丁八四【住吉区役所税務課第一固定資産税係】住吉区殿辻町三八
▽小川秀和（昭19大法）茨木市美沢町八C―四〇五号【大阪市住吉区長】住吉区殿辻町三八
△杉田誠（昭42学二経）八尾市山
▽辻本忠雄（昭27学二商）生駒市新生町3の27【大阪市中央調査市役所】
▽服部誠二（昭43学一商）大阪市南区高津町一―三〇【㈱服部商店】
▽元禾和男（昭43学一新）尼崎市武庫之荘生津西開地二―二【朝日新聞大阪本社】北区中之崎
▽林英一【吉井】（昭48学一教）向日東寺戸町飛竜八―三飛竜荘一八号【茨木市立春日丘小学校】
▽信濃政男（昭44学一英）八尾市弓削一〇四九【美濃紙器㈱】
▽城所彰（昭49学一法）堺市西野塚振興係】住吉区殿辻町三八
▽太尾恭仁（昭49学一法）河内長野市小山田町一三三の一【住吉区役所税務課市民税係】住吉区殿辻町三八
▽藤原尚志（昭18専一経）茨木市南春ヶ丘七の四の三九【住吉区役所保険年金課係】住吉区殿辻町三八
▽前沢勇吉（昭42学二経）和泉市鶴山台二の一八の一〇八【住吉区役所税務課整理係】住吉区殿辻町三八
▽池田悦治（昭43学二法）堺市菩提町五丁八四【住吉区役所税務課第一固定資産税係】住吉区殿辻町三八
▽横山昭一（昭25大経）奈良市登美ケ丘西三の二九五〇の四〇七【住吉区役所区民室長】住吉区殿辻町三八
▽藤原尚志（昭18専一経）茨木市南春ヶ丘七の四の三九【住吉区役所保険年金課係】住吉区殿辻町三八
▽前沢勇吉（昭42学二経）和泉市鶴山台二の一八の一〇八【住吉区役所税務課整理係】住吉区殿辻町三八
▽池田悦治（昭43学二法）堺市菩提町五丁八四【住吉区役所税務課第一固定資産税係】住吉区殿辻町三八
▽小川秀和（昭19大法）茨木市美沢町八C―四〇五号【大阪市住吉区長】住吉区殿辻町三八
△杉田誠（昭42学二経）八尾市山
▽畑下明義（昭40学二法）生駒市一分町九四八の二【住吉区役所区民相談係】住吉区殿辻町三八
▽広内均（昭47学二法）堺市百舌鳥梅町三の三六の一の三の一〇九号【住吉区役所保険年金課保険係】住吉区殿辻町三八
▽小栗康夫（昭10二商）豊中市服部豊町一丁目一〇―二六【喫茶ゆき経営】
▽岡部里士（昭15二商）和泉市繁和町七〇八―一【川西倉庫大阪支店】東区本町三の二八
▽荒川虎一郎（昭8大法）寝屋川市成田東ケ丘一八の三四【豊野保育園理事長】寝屋川市豊野町二の三六
▽井上隆二（昭49学一法）西成区山王三の二の一三【大阪相互銀行東住吉支店】東住吉区平野大通一二